

社協の 会員募集 ご協力をお願いします。

社協や地区福祉委員会の活動を財政面から支援いただく、支え合いのための協力が「会員費」です。会員はいわば社協の活動を応援する“社協サポーター”です。毎年、自治会のご協力を得て「個人会費（1口200円）」の加入を呼び掛けています。おひとり何口でも加入いただけます。福祉のまちづくりに向け、広く住民の皆さんのご協力をお願いします。



ささえ愛 ネットワーク 参画団体募集

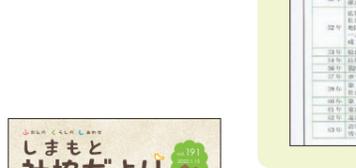
ささえ愛ネットワーク（島本町生活支援体制整備協議体）は、地域の支え合いのしくみづくりを進めるための「協議体」に参画いただける住民団体、組合、企業などを募集しています。高齢者の生活を中心としたしくみづくりですが、包括的な視点での活動であれば属性は問いません。活動の様子をスライドショーで紹介していますので、是非ご覧ください。興味関心のある方は社協の生活支援コーディネーター(担当大島)までお問い合わせください。













1968(昭和43)年 島本町社会福祉協議会設立

1968～72年

- 心配ごと相談所開設
- 世帯更生資金貸付事業開始
- 共同募金運動開始
- 新生活運動開始
- 献血推進事業開始

1984(昭和59)年
第1回島本町福祉大会開催
社会福祉法人認可取得

1984年10月1日
「やまぶき」第15号
社会福祉法人化と第1回島本町福祉大会開催を伝える記事が掲載されています。

1989(平成元年)年9月15日
「やまぶき」第25号 B4判からB5判に変更
小さめのサイズに変更、モノクロからカラーを使った2色刷りになりました。

1996(平成8)年
ふれあいセンターへ事業所移転

1998(平成10)年6月30日
「やまぶき」第61号
再度B4判に戻り、翌年から隔月で発行開始。より多くの情報をお届けできるようになりました。

2005(平成17)年4月
「やまぶき」第100号発行

2018年 大阪北部地震

2022(令和4)年1月 フルカラー化

2024年 能登半島地震

1977(昭和52)年 創刊号(1面)
広報紙「やまぶき」創刊

1977～79年

- 会員会費制度導入
- 小学校区ごとに地区福祉委員会(第一～第三)設置
- 給食サービス事業開始
- 法律相談事業開始

1981～87年

- 第四地区福祉委員会設置
- ボランティアセンター開設
- 第1回ふくしふれあい広場開催
- 家庭奉仕員派遣在宅福祉サービス事業開始
- 巡回ヘルプサービス事業開始

1990年 配食サービス事業開始

1995年 阪神・淡路大震災

1995年2月1日
「やまぶき」第47号
災害ボランティアに関する記事が初めて掲載されました。

2000年 介護保険法施行

2000年2月15日 「やまぶき」第69号
介護保険に関する何でも相談とホームヘルプサービスについての案内を大きく扱い、新制度に対する不安を軽減できるよう努めました。

2011年 東日本大震災

2011年6月15日 「やまぶき」第137号
島本町社協からも災害ボランティアセンターの支援に職員派遣しました。

2017(平成29)年7月
「しまもと社協だより」にリニューアル
タイトルとともに、サイズもB4判からA4判に変更しました。







「しまもと社協だより」 2000号達成しました!!

心だんのくらしのしあわせを目指して46年

島本町社会福祉協議会の広報紙は、社協設立から約9年後の1977(昭和52)年1月「やまぶき」として創刊しました。社協は当初、行政主導で、福祉関係諸団体を構成員として設立されました。より住民主体・住民目線で地域福祉を推進するため、地区福祉委員会などから広報部員を募り広報紙を編集・発行することになりました。約40年間、地域で愛された「やまぶき」でしたが、社協の組織改編に伴い平成29年7月現在の「しまもと社協だより」にリニューアルしました。令和4年からはフルカラー化、住民の皆さんに身近な「いま知りたい」福祉情報をタイムリーにお届けしています。

表紙について

次の節目の300号を迎えるのは、現行のペースでいくと25年後！です。「次代へつなげていける広報紙であるように」との願いを込めて、町内で何らかのかたちで「ふくし」に関わっている皆さんの笑顔と「心だんのくらしのしあわせ」をコラージュしました。この「しあわせ」を守っていける「ふくし」を、みんなで築いていきましょう。

